

北方町ワイガヤ議会 グループ協議 会議要旨

|  |                              |       |       |
|--|------------------------------|-------|-------|
| グループ名  | グループ3                        | 出席委員数 | 8/8 名 |
| 日 時  | 平成30年 6月25日(月) 19時00分～20時45分 |       |       |
| 場 所  | 北方町役場 2階 大会議室                |       |       |
| <p>【協議事項】 (テーマ等)</p> <p>○河川等への不法投棄問題及びその対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゆうすいの会で行った清流平和公園付近の河川清掃では、ポイ捨てと思われるゴミが多かった。家電や粗大ゴミ、なかには看板なども落ちていた。</li> <li>・ 捨てやすいから捨てているのではないか？→もっと捨てやすい場所を用意すればそちらへゴミを捨てるのではないか？</li> <li>・ 公園にゴミ箱がないので設置すべきでは？→町では家庭ゴミの持込みがあるため公園にはゴミ箱を設置しない方針。</li> <li>・ トイレの注意書きの書きぶりで読む人の受け取る印象が変わる。「トイレをきれいに使いましょう」か「いつもきれいに使ってもらってありがとうございます」ではどちらがよい印象を与えるか。後者の方が気分がよい。ゴミをたくさん捨てられるような場所に、このような注意書きや看板を設置してみてはどうか。</li> <li>・ 吸殻はあらゆる場所でかなり多く捨てられている。</li> <li>・ 捨てたくなるようなゴミ箱を工夫できないか。前回にも出た外国でのゴミ箱の工夫を参考に。→吸殻による投票やガムの貼付でのアート製作等。</li> <li>・ ポスターを募集してゴミ箱に貼ったり看板に貼ったりしてはどうか。環境教育の効果も狙う。</li> <li>・ ユニークな例として鳥居やお地蔵さんを設置して心理的なゴミ捨て抑止効果を狙う。</li> </ul> <p>○運転免許証返納推進支援策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 免許証返納の意義はどこにあるか。高齢者は知らず知らずのうちに認知機能が低下、しかも本人が自覚できていないことが多く、それを指摘されると態度が硬化することもある。</li> <li>・ 高齢者は運転に自信がある人が多いという調査結果がある。高齢になればなるほど、自分の運転に自信がある。←これまでの経験に裏打ちされているのでは。</li> <li>・ 現在各市町村等で実施されている支援策は一過性のものが多い。継続的な支援が必要では？</li> <li>・ 返納によるデメリットを上回るメリットを考える。</li> <li>・ 車がないことで外出を控えることのないように、また、体が弱まらないように活動できる機会をつくる。近所のカフェで集まっておしゃべりする、スポーツへの参加…等々。→新たなコミュニケーションが生まれる。</li> </ul> |                              |       |       |

- ・返納のデメリットで大きなものは、病院への通院が不便になること、買い物に出かけるのが不便になること。→買い物については移動販売車による買い物支援が有効。→回覧板でいつ、どこに来るのか事前周知を行っている。→買い物客や店主との新たなコミュニケーションの発生も。
- ・高齢運転者の表示（いわゆるもみじマーク）の全員配布はできないか。→あってもつけない人もいるのでは。金額的な負担がかなり大きい。
- ・岐阜のような地方都市では、車がないことによるデメリットが大きすぎる。ないと暮らしていけないとの声も。

○次回のテーマ

- ・ゴミ問題について、視点を変えて拾ってもらうための対策は何が考えられるか。
- ・車がなくても困らずに暮らしていけるための対策は何が考えられるか。  
(それぞれのテーマについて各自調査し発表)

―次回開催予定日―

平成30年7月23日（月）19時～